



JAL 財団主催「地球人講座 in 島根」を開催

～JAXA 宇宙飛行士 油井 亀美也氏を講師としてお迎えします～

2017年7月20日

公益財団法人 JAL 財団(事務局:東京都品川区、理事長:大西 賢、以下「JAL 財団」)は、1990年4月に日本航空により設立されて以来、豊かで平和な社会の実現と「航空文明社会」の発展に寄与することを目的に、さまざまな事業に取り組んでいます。その一つとして、国や地域の枠を越えて地球規模で考え行動できる青少年の育成を目的に、第一線で活躍する講師に講話いただく「地球人講座」を、2003年度より国内外で開催してきました。

このたび、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)宇宙飛行士として、実際に宇宙で活動された油井 亀美也氏をお招きして、島根県の小中学生を対象とする「地球人講座 in 島根」を開催します。参加者に国境を越えた人々とともに大きな目的を実現することの意義を考えてもらい、地球規模で考え行動できる「地球人」となることを目指す契機を提供するものです。

油井氏は、2011年に国際宇宙ステーション(ISS)搭乗、宇宙飛行士として認定され、2015年7月～12月に第44/45次長期滞在クルーのフライトエンジニアとして、ISSに約142日間滞在されました。滞在中は、日本人初の宇宙ステーション補給機「こうのとり」5号機のキャプチャ(把持)を含むロボティクス運用、宇宙環境を利用した日本および国際パートナーの科学実験、医学実験など21に及ぶJAXAの利用実験活動を実施されました。

当日は油井氏に「宇宙で気づいた大切なこと」と題して、宇宙飛行士の訓練の様子や宇宙での活動内容、夢などを語っていただきます。

「地球人講座 in 島根」概要

日時: 2017年8月5日(土) 10:30～12:00

場所: くにびきメッセ 多目的ホール(住所: 島根県松江市学園南1丁目2番1号)

内容: 講演「宇宙で気づいた大切なこと」、質疑応答

講師: JAXA宇宙飛行士 油井亀美也 氏

参加者: 島根県内の小・中学生 約650名

主催: 公益財団法人JAL財団

共催: 日本航空株式会社

協力: 国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)

後援: 松江市教育委員会、山陰中央新報社、一畑電気鉄道株式会社、エフエム山陰



地球人講座 実施の様子(イメージ)



©JAXA/GCTC

JAXA 宇宙飛行士 油井亀美也 氏

以上